【取組の特徴】

- ・トヨタ自動車の豊作計画やパナソニックの栽培ナビなどのクラウドシステムの導入実証をし、栽培履歴や生産行程の見える化を試す。誰でも把握できることと再現性を高める。品質向上と原価低減の両軸的実現。
- ・生産者と実需者の連携を強め「生産」と「販売」と一体 的に取り組むことで販路拡大を狙う。
- ・学校給食導入を目指す「ナチュラルスクールランチアクション」と交流、連携を図り、地域の学校給食採用による 収益基盤の構築を図る。

【取組の成果】

- ・取組面積の増加 令和元年11.8% → 令和 2 年12.8%
- ・新規就農者メンバー1名増員(令和3年3名増員予定)

【取組の内容】

- ・トヨタ自動車「豊作計画」(生産管理)、パナソニック 「栽培ナビ」(栽培管理)導入実証
- ・協議会メンバーの圃場にて大規模型有機農業の実践的講習の実施(年3回)
- ・野菜の機能性に関する表示の研修会実施(年2回)
- ・実需者(スーパー青果担当者)を交えた売り場から逆算する栽培品目の検討会実施(年6回程度)
- ・知多半島 食のビジネスフェアへの出展(令和2年1月)
- ・学校給食導入を目指す母親団体との勉強会実施(年3回)

【取組の内容①】

「豊作計画」 (生産管理) トヨタ白動車 導入実証

『トヨタ生産方式』で生産者の効率的な運営をサポート

自動車産業で培った生産工程管理手法を農業に応用し、 農業エアツール・現場改善で、農業経営の基盤強化、人材育成に貢献します







改善スタッフによるムダの削減

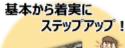


受注~出荷の 情報を一元管理!











データ活用も サポート!



・パナソニック「栽培ナビ」 (栽培管理) 導入実証

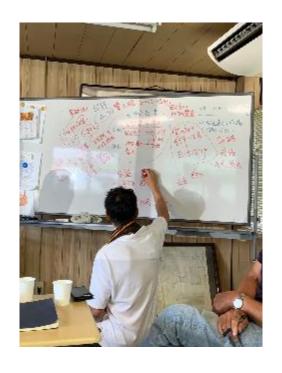




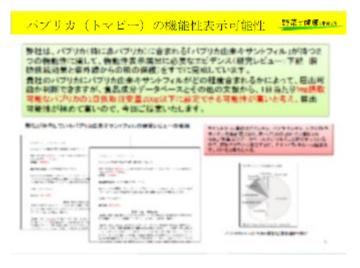
土・作物の見える化(土壌総合分析・定点診断)スタート! 見える化による、収量アップ、おいしさアップを目指しましょう

【取組の内容②】

- ・協議会メンバーの圃場にて大規模型有機農業の実践的講習の実施(年3回)
 - ・野菜の機能性に関する表示の研修会実施(年2回)









【取組の内容③】

・実需者(スーパー青果担当者)を交えた売り場から逆算する栽培品目の検討会実施(年6回程度)





・知多半島 食のビジネスフェアへの出展(令和3年1月)





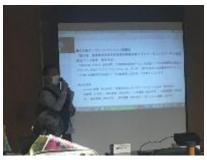
・地道な努力で名古屋市内の高級量販店、百貨店を中心に販売コーナー増

令和2年 2店舗 → 令和3年 13店舗へ

【取組の内容④】

・学校給食導入を目指す母親団体との勉強会実施(年3回)







・半田市学校給食へ有機野菜導入実現(令和3年2月)



有機野菜、化粧品、菜種油などを製造販売する y a o t o m i (ヤオトミ、実質本社半田市広小路町155の3・クラシティ1階、犬飼売社長、電話0569・89・9715)は、学校給食向けに有機無農薬栽培ダイコンの初納入を決めた。今月から1カ月間、半田市の学校給食センター向けに供給する。今後は近膜自治体への納入拡大を目指す。グループで栽培を手掛ける農事組合法人の株式会社化も計画している。(半田)



121年2日3日の献立